



毎月第1・3日曜はお寺でHAVE A FUN!!

10時半からのキッズサービスに引き続き
楽しいクラスやアクティビティを通して
アミダさまのお心を学びましょう

☆クラス予定表☆

6月7日(日)

父の日クラフト作り

6月14日(日)

ピクニック

お子さんをお持ちの方はぜひご参加下さい

メディテーションクラス

6月15日(月)

6月29日(月)

午後7時～午後8時

上記の日程で今月もメディテーションクラスを行います。

このメディテーションクラスでは、本堂に入って礼拝、合掌し、鐘の音を聞き、お経を唱え、南无阿弥陀仏を称えながら本堂を歩きます。そして静かに座って心を落ち着けます。騒がしく忙しい日常から解放され、深く心を落ち着け、心の平安を得る実践を体験してみてください。



HonoBonoMovie



ほのぼのムービー今年二回目はスタジオジブリ高畑勲監督作品『平成狸合戦ぽんぽこ』を上映します。開発が進む日本の多摩ニュータウンを舞台に狸たちが化け学を駆使して人間たちに立ち向かいますが果たしてその結果やいかに、、、。場所はトロント仏教会地下です。6月21日(日) 18:00からです。無料ですがドネーション歓迎します。日本語音声、英語字幕ありです。

*7月はイタリアン料理教室を予定しています。



ファミリーピクニック

6月14日(日)午前10時開場



場 所：キャンプグリーンエーカーズ
11123 Kennedy Rd, Markham

参加費：自動車：5ドル（運転手1名を含む）
大人3：ドル（ただし65歳以上は無料）
子供（15才以下）：無料



10時半～11時半	キッズサンガ
11時45分～正午	屋外日曜法座
正午～12時30分	フリーホットドッグ
正午～1時	ランチ
1時～2時	フリータイム
2時～3時	レースとゲーム
3時15分～4時15分	ビンゴ
4時15分	福引き
5時～6時	夕食
6時半	後片付け



Let's 盆踊り

盆踊りレッスンの時期がやってきました！！

7月11日の盆踊りにおけてみんなで練習して、一緒にいい汗をかきませんか！？

だれが？…誰でもご参加いただけます
まったく初めての方でも大丈夫！

いつ？…4月21日～7月9日までの
毎週火 午後8時～9時半
毎週金 午後7時30分～9時

どこで？…地下ホール

どんな踊り？…全国のさまざまな盆踊り

費用は？…1回大人50セント
子供(18歳以下)25セント

日々の仏教用語

縁起・チューリップの花は球根から咲きます。球根が原因で花は結果です。しかし球根だけでは咲かず、温度、土、水分、日光など様々な条件、花が動いて花は咲くのです。このように全てのものは必ずそれを生んだ原因と縁とがありそれを縁生起縁起というのです。現実には因と縁と果が複雑に関係しあい影響しあってもちつもたれつの状態を作っています。日常、よく「縁起が良い・悪い」と吉凶の兆しという意味でいいいますが、本来は他の多くのものの力、恵み、お陰を受けて、私達は生かされていくという仏教の基本的な教えなのです。



お盆のご案内

お盆とは先にお浄土へと還って往かれた方々を偲び
そのお導きによって私が今、お念仏する身へと
お育ていただいた事に感謝する大切なご縁です
ぜひともご家族おそろいでお参りになって下さい



7月11日（土）お墓参り

スケジュールが変更になっている墓地が多くありますのでご確認ください

Necropolis	8:30 AM	Glen Oaks	9:00 AM
Riverside	9:30 AM	Highland	9:30 AM
Sanctuary North End	9:00 AM	Spring Creek	9:30 AM
Sanctuary South End	9:00 AM	<u>セントラルサービス</u>	
St. Philips	9:30 AM	Pine Hills	9:30 AM
York	9:30 AM	Resthaven	11:00 AM
Glendale	9:30 AM	St. James	9:30 AM
Elgin Mills	11:00 AM	Mount Pleasant	10:30 AM
Salem	11:00 PM	Prospect	9:30 AM
Meadowvale	1:00 PM (予定)	Parklawn	11:00 AM

12日（日）午前9時	初盆会（日英合同）
午前11時	英語盂蘭盆会
午後2時	日本語盂蘭盆会

* 今年から日本語盂蘭盆会が午後1時から午後2時に変更になりましたのでご注意ください。

ご講師：菅原祐軌師（アメリカ・フローリン仏教会開教使）



一念大利章の大意

阿弥陀如来を疑いなく信じるものに、この上ない功德が与えられることを、親鸞聖人のご和讃に、「五濁悪世の有情の 選択本願 信ずれば 不可称不可説不可思議の 功德は 行者の身にみどり」とお示しになっています。

私たちは、一生、悪をつくって生きてゆかねばならない凡夫であります。一心に阿弥陀如来に帰命し、後生をおたすけくださいますとおまかせする衆生を、かならずお救いくださることは疑いありません。

このように疑いなく如来を信じる衆生に、はかりしれない功德をあたえてくださるから、過去・現在・未来にわたる罪のさわりもただちに消えて、浄土に生まれてさとりをひらく仲間に入るのです。

そのことをまたご和讃に、

「弥陀の本願信ずべし 本願信ずるひとはみな

撰取不捨の利益ゆえ 等正覚にいたるなり」と

お示しになっています。

撰取不捨というのは、如来を信じる衆生を光明の中におさめとお捨てにならないということです。

このほかさまざまなお教えがあっても、弥陀をたのむ信心一つで浄土に生まれることを、決して疑ってはいけません。

(五帖第六通)

年忌(年回)法要

次の年にご往生された方は年忌法要が回ってまいります。個別での法事をご希望の場合はお寺までご連絡下さい。

一周忌(二〇一四年)	三回忌(二〇一三年)
七回忌(二〇〇九年)	十三回忌(二〇〇三年)
十七回忌(一九九九年)	二十三回忌(一九九三年)
二十五回忌(一九九一年)	二十七回忌(一九八九年)
三十三回忌(一九八三年)	五十回忌(一九六六年)

トロント仏教会十周年記念祝賀晩餐会

今年はバサースト通りのお寺から移転して十年を迎えます。新しいお寺のスタートは思い出に残るものでした。しかし時々その機会を忘れがたくする予想もしないことが起こるものです。覚えていますか、、、開会式の前日、建物に入る許可がおりたこと・開会式の前日、ものすごい土砂降りになったこと・トロントスターが御門主のバックにホームデポのバケツが写った記事を集めたこと・どんなにテルテル坊主が開会式を救ったか

場所：トロント仏教会

時：2015年9月26日(土)午後5時30分

チケットはサンデーサービスの前後のみ販売

大人：50ドル

子供(12歳以下)：25ドル

メニューは以下の中からお選びいただけます

・サーモン ・チキン ・ベジタリアン ・子供用

メニュー(チキンフィンガー)

チケットには限りがありますのでお早めに

ジェフ・ウィルソン先生からのメッセージ



皆様がこの私の文章をお読みになる頃はどんな気温になっているか分かりませんが、もし仏心の刊行三月の頃なら外はまだ寒いと思います。私達はまた素敵なカナダの冬を耐えました。

子供達の両方から「なんで冬があるの？」と聞かれた時、これは単に子供の興味心が生んだ質問と片付けるわけにはいきませんでした。私自身考えさせるものです。

「なぜ冬があるのか」「なしで過ごすことはできないか」言葉では語られてないけれど皆が抱いているこの疑問に共感を覚えます。しかし現実には、冬という季節は、私達がコントロールできるものではなく生活上付き合わなくてはならないものです。そしてそれ以上のことがあるのです。私が子供にした答えは、冬というのは大地が眠っている時なんだよということです。私達が日中遊んだり互いに楽しい時間を過ごせるのは夜、よく眠ってエネルギーを蓄えたからなのです。もし眠ることなしに働いたり、遊んだりしたら私達は疲れ果て何もできなくなるでしょう。このように、冬は春からの行動を蓄える充電時間です。冬は消滅した、死んでしまった時間ではなくエネルギーを再び蓄え来べき春を迎え入れる準備を講じているのです。この説明で、子供達の冬に対する不満を解消する必要はありません。でもこう説明したこと彼らは違った観点から考えられるようになるでしょう。

人生における苦しみのほとんどは事情がどうであるか否かでなく、どのように私達はその事情を考え、行動するかによって引き起こされます。

関法善先生がニューヨークの仏教寺院をマンハッタンで建てていた時の話をしてくれました。

建設は来る日も来る日もドシン、ドシン、ガラランガラ激しくかき回す音、叫び声などで満ちていました。隣人が来て、「ああもう我慢できない。もし止めてくれなければ気が狂ってしまいます。どこかに引っ越したいです。」と言います。

しかし、他のお琴の専門家である隣人は関先生にこう話しました。

「私は建設音を毎日楽しんでいきます。音が聞こえようと建設現場の人がさぞ頑張って仕事をしていると想像します。そしてお寺が完成すればこの地区にとってどんなにいいだろうとー私は刺激されて新しい作品を作曲しました。『希望の建設』という題名です。」

建設音は決して音楽には聞こえません。この地区にはこの状況から逃れられない三人の人間がいました。一人の人にとって耐えられないものだった一方、他の一人は感謝する心を持ってその過酷な状況からとても美しいものを生み出しました。

これが私が努めて物事にこのように接しようとする態度です。特に冬、冬は寒いですが。嫌いであろうが好きであろうが、。

しかし、私は冬のこのあり方を良いことへの前段階の然るべき時だと考えるようにしています。

だから外は寒いのに家の中で安全に暖かく過ごせることを楽しんでいきます。

合掌 ジェフ・ウィルソン

佛心

二〇一五年六月号
浄土真宗
トロント本願寺

コスタリカ



今月の法話は、仏教のお話というわけでは
ありません。でも私の思う仏教的思考で生活
形態が構築されている国だなど思ったのでこ
こで紹介したいと思います。

世界一美しい鳥を探せ！という題名の番組で紹介されました。皆様
の中にもご存知の方がおられるかもしれません。世界一美しい鳥と
いうのは、ケツァールという鳥です。手塚治虫の「火の鳥」という
作品のモデルになった鳥で本当に美しい鳥です。ケツァール以外に
も、コスタリカにはコウモリだけで百種類、爬虫類、両生類で四百
種類以上が存在するそうです。またコスタリカはエコツアアの発祥
の地であり、ケツァールに出会える観光地として発展してきまし
た。

中南米というと政治が不安定で紛争が絶えない所というイメージ
がありませんか？しかし周りの国はそうかもしれませんがこの国だ
けは別世界だそうです。

でも、ある時点である出発点に立たなかったら他の国と同じ様に
なっていたでしょう。この番組では、出発点の先頭に立った人物
ウィルフォード・ギントン家を訪れ紹介しています。

一九五〇年に移住してきたアメリカ人のギントンさん一家は、動
物や自然を守りながらこの国で暮らしていらっしゃいます。

ウィルフォードさんは十八歳の時、兵役につかないと決め、国が発
展しつつあり、平和のために軍隊を放棄していたコスタリカに移住
したそうです。コスタリカは当時、経済の立て直しをしようと牧畜
が進められていました。モンテベルデという所では移住してきた人
たちによって森は伐採が繰り返されました。今ある森の半分以上が
当時失われ牧草地に姿を変えていました。ウィルフォードさん自身

伐採をして牧草地を得る生活をしていましたが、ある調査の結果が
彼の生活を変えました。それは生物学者の調査でケツァールが森の
住処を失い激減しているというものでした。

ウィルフォードさんは保護活動に乗り出しました。自然を守る活
動をエラディオ・クルスさんと共に取り組み始めました。始め牧草
地を買い取り、森に戻す活動に農家は中々耳を傾けてくれなかつた
そうです。なぜならば彼らは生活のためにもっと牧草地が欲しかつ
たからです。彼はもし今森を切ることをやめなければ私達は二度と
ケツァールを見られなくなりそうですと熱心に説得しました。人々へ
の説得の切り札はケツァールだったのです。

ケツァールの存在に人々は特別な気持ちを抱いていたのです。ケ
ツァールは間違いない人々を幸福に導いていったのです。ケ
ツァールは無制限な森の伐採を止め、人間の目の前の利益を追うこと
を止めました。他の生き物に愛情を持って接することを心がけまし
た。

そして森は生き返りました。多種多様な生き物が命を謳歌して生
活しています。もちろん住民も幸せになりました。素晴らしい森の
あるコスタリカは観光地として有名になり人々の生活をも潤してい
るからです。

森を伐採し続けていたらどうなっていたでしょう。他の生き物を
犠牲にして自分のためだけの利己的な行動を続けていたら結局自分
の首を絞める結果が待っていたでしょう。

ここが私が冒頭に申し上げたように仏教的思考で生活形態が構築
された所だという所以です。

コスタリカではごく年少の頃から自然保護の教育をするそうで
す。森は地元の学校によって管理されていて生徒は課外授業の一環
で野鳥のデータの収集や生態系に関する調査を行わされています。だ
から本当に自然保護に対する意識が高いそうです。

番組を見ていて、ウィルフォードさんご夫婦の表情がとても印象的
でした。結婚して一ヶ月でコスタリカに来て六十年近くこの地で生活
してきたわけですが、世界で一番長いハネムーンを過ごしている私
達ですと幸せそうに語っていらっしゃいました。

きっとご夫婦は仏教徒ではないと思います。でも仏教的な思考ので
きる素晴らしい方々と思いました。

合掌 遠藤竜平